

成果目標 一覧

収益性向上対策

- ① 生産コスト又は集出荷・加工コストの10%以上の削減
- ② 販売額又は所得額の10%以上の増加
- ③ 契約栽培の割合の10%以上の増加かつ50%以上とすること
- ④ 需要減が見込まれる品目・品種から需要増が見込まれる品目・品種への転換率100%
- ⑤ 農産物輸出の取組について、
 - (ア) 直近年の輸出実績がある場合は、輸出向け出荷量又は出荷額の10%以上の増加
 - (イ) 新規の取組の場合又は直近年の輸出実績がない場合は、総出荷額に占める輸出向け出荷額の割合5%以上又は輸出向けの年間出荷量10トン以上
- ⑥ 労働生産性の10%以上の向上
- ⑦ 農業支援サービス事業者の利用割合の10%以上の増加かつ50%以上とすること

生産基盤強化対策

- ① 輸出向けの生産開始又は輸出額の増加
- ② 重点品目※の生産開始又は当該品目販売額の増加
- ③ 生産コストの低減
- ④ 労働生産性の向上
- ⑤ 契約販売率の増加
- ⑥ 地力の向上

※重点品目

	重点品目	準重点品目
野菜	いちご、玉ねぎ、枝豆、メロン、かぼちゃ、ねぎ、ブロッコリー	にんにく、キャベツ、すいか、ごぼう、ほうれんそう、長芋、ニンジン
果樹	りんご、ぶどう、かんきつ類、桃、柿	キウイフルーツ、おうとう、栗、日本梨、梅
花き	スイートピー、トルコギキョウ、リンドウ、菊	カーネーション、盆栽類
畑作物・地域特産物	茶、かんしょ、ばれいしょ	薬用作物、いぐさ
土地利用型作物	輸出用米	麦類、豆類